

競 技 順 序

【トラック競技】

順序	開始時刻	種 別	種 目	組 数 (人 数)	招集開始	招集完了
1	9:15	女 子	1500m	3 (44)	8:35	8:55
2	9:40	男 子	1500m	4 (67)	9:00	9:20
3	10:15	女 子	400mH	1 (5)	9:35	9:55
4	10:20	男 子	400mH	2 (12)	9:40	10:00
5	10:30	女 子	100m	7 (55)	9:50	10:10
6	10:50	小 学 生 男 女	100m	4 (19)	10:10	10:30
7	11:05	小 学 生 男 女	800m	1 (8)	10:25	10:45
8	11:15	男 子	100m(1~10組)	19 (146)	10:35	10:55
9	11:40	男 子	100m(11~19組)		11:00	11:20
10	12:35	女 子	400m	1 (5)	11:55	12:15
11	12:40	男 子	400m	4 (32)	12:00	12:20
12	13:00	中 学 女 子	100mH	2 (15)	12:20	12:40
13	13:10	女 子	100mH	1 (3)	12:30	12:50
14	13:20	中 学 男 子	110mH	2 (14)	12:40	13:00
15	13:30	男 子	110mH	1 (5)	12:50	13:10
16	13:40	女 子	3000m	1 (14)	13:00	13:20
17	14:00	男 子	3000m	1 (26)	13:20	13:40
18	14:15	男 子	5000m	1 (20)	13:35	13:55
19	14:40	女 子	200m	4 (28)	14:00	14:20
20	14:50	男 子	200m	10 (79)	14:10	14:30
21	15:20	女 子	800m	3 (22)	14:40	15:00
22	15:35	男 子	800m	4 (26)	14:55	15:15

【跳躍競技】

順序	開始時間	種 別	種 目	(人 数)	招集開始	招集完了
1	10:00	男 子	棒高跳	(9)	8:40	9:00
		女 子	走高跳	(15)	9:10	9:30
		男 子	走幅跳	(44)		
2	12:30	女 子	走幅跳	(24)	11:40	12:00
3	13:00	男 子	走高跳	(21)	12:10	12:30
4	14:30	男 女	三段跳	(9・2)	13:40	14:00

【投てき競技】

順序	開始時間	種 別	種 目	(人 数)	招集開始	招集完了
1	9:30	中学高校男子	砲丸投	(11・6)	8:40	9:00
		中学一般女子		(10・1)		
2	11:30	男 子	やり投	(11)	10:40	11:00
		女 子		(5)		
3	13:00	高 校 男 子	円盤投	(11)	12:10	12:30
		女 子		(3)		
4	14:30	高 校 男 子	ハンマー投	(6)	13:40	14:00

競技注意事項

1. 規則

本大会は、2012年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項によって行う。

2. 練習

トラックの外側の指定された場所を使用する。ただし、跳躍・投てきは係員の指示により実施する。

3. 競技場

本競技場は全天候舗装である。よってスパイクのピンは9mm以内とする。ただし、走高跳およびやり投は12mm以内とする。

4. 招集

- ①チェック方式とし、招集所で本人が行なうものとする。
- ②完了時刻に遅れた場合は、棄権とみなす。
- ③トラック、フィールド内への入場は、係員の指示に従うこと。
- ④招集時刻は下記の通りとする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	40分前	20分前
フィールド競技	50分前	30分前
棒高跳	80分前	60分前

5. ナンバーカード

- ①2枚を胸背部にしっかりとつけること。ただし、走高跳・棒高跳についてはいずれか1枚でもよい。
- ②トラック種目では腰ナンバーカードを右腰やや後方につけること。（競技終了後フィニッシュ地点で回収する。）
- ③男子3000m、5000m、女子3000mについては、特別ナンバーカードを使用するので、招集所で受け取り、フィニッシュ後に必ず返却すること。

6. 検査

用器具の検査は、8:45～9:00に行う。検査の対象は棒高跳のポール、および投てき物とする。

7. 跳躍競技のバーの上げ方について

審判長および跳躍主任の判断により、係員が指示をする。

8. 跳躍・投てき競技の試技数について

跳躍（走高跳・棒高跳を除く）および投てき競技の試技数は3回とする。

9. その他

- ①プログラムの訂正は、8:30までに本部に申し出ること。
- ②服装（ユニホーム等）は、見苦しくないように注意する。
- ③更衣室は清潔に使用すること。貴重品の管理は各団体で行なうこと。
- ④使用したスタンドはきれいにし、ゴミは分別すること。
- ⑤競技中の事故については主催者側で応急手当は行なうが、その後の責任は負いかねる。

競技会における事故防止について

- ① 本競技場では、決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。競技開始前、本競技場での練習についてはアナウンスでレーン規制を連絡するので指示に従うこと。
- ② 競技会に参加の競技役員、選手、補助役員以外は、トラック、フィールドに立ち入らない。
- ③ 競技開始前、練習時間においては競技役員・顧問が協力し巡回指導を行うので指示に従うこと。
- ④ トラック・フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行うこと。
- ⑤ 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先すること。